

# 駐日モンゴル大使ジグジッド氏 人材交流など要望

牛革製のタペストリーを手渡すジグジッド大使(右) 伊賀市役所で



## 伊賀市長を表敬訪問

【伊賀】駐日モンゴル国特命全權大使のレンツェン・ドール・ジグジッド氏夫妻は七日、伊賀市役所に内保市長を表敬訪問し、人材交流などを要望した。

同市安場の中古車販売・整備業オートセンターモリ(森剛社長)との交流があることから、訪問が実現した。ジグジッド大使夫妻と大使館職員、森社長らが出席した。

ジグジッド大使は「モンゴルは日本をはじめとする他国からの支援を受け、経済危機機までは10%未満の成長を続けてくれた」と経済情勢を説明し、「今回の訪問を伊賀市とモンゴルとの交流のきっかけとして、モンゴルの満天の星と雄大な高原をぜひ見にきてほしい」とあいさつし、記念品の牛革製タペストリーを手渡した。内保市長は「伊賀市に来ていただき、心から歓迎する」と述べ、「研修生育成に市長も協力していただきたい」とする大使の要望には、「今すぐは答えられないが、今後考えてい

きたい」と答えるにとどめた。

森社長によると、同社は平成二十年五月にモンゴルで現地の企業との合弁会社を設立し、同国の専門学校で板金塗装の指導に当たっているという。

大使らは同日から二日間、にわたり、同本社や忍者博物館などを視察する予定。

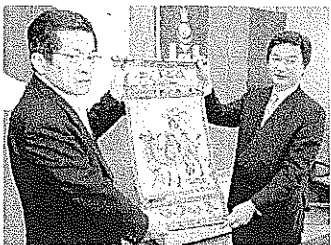
2009 (H21) 年 8 月 8 日 (土)  
毎日新聞 朝刊 23 面

## モンゴル大使が 内保市長を訪問

交流促進訴え

モンゴルのレンツェン・ドール・ジグジッド大使

が7日、伊賀市役所に内保市長を訪ね、友好親善や経済交流の



内保市長(左)にモンゴルの壁掛けを贈るジグジッド大使(伊賀市で)

促進を呼びかけた。

市内の自動車整備業者がモンゴルの首都・ウランバートル市で中古車販売会社を経営し、技術者の派遣や研

修生の受け入れをしている縁で実現。整備業者の本社視察を兼ね、同社関係者とともに訪れた。

ジグジッド大使は「(中略に次ぐ)第3の隣国として日本に期待しています。伊賀とモンゴルで直接交流が生まれるきっかけにし

たい」とあいさつし、ラクダにまたがる男性が描かれた牛革製の壁掛けを寄贈した。内保市長は「交流を深められることをうれしく思います」と応じた。

【伝田賢史】

2009 (H21) 年 8 月 8 日 (土) 朝日新聞 朝刊 34 面

## 「モンゴルとの 交流をさらに」

駐日大使、伊賀市訪問  
レンツェン・ドール・ジグジッド駐日モンゴル国特命全權大使が7日、伊賀市役所を訪問し、内保市長と歓談した。

伊賀市の自動車関連リサイクル会社がモンゴルの企業と合弁会社をつくるなどの交流があるため訪れたという。ジグジッド大使は内保市長に牛革の壁掛けをプレゼント。「これからはモンゴルと日本の地方自治体や、民間企業の交流をさらに進めていきたい」と話した。